

Grammar Plus

【Second Edition】

大学英語『グラマー・プラス』
【改訂新版】

Andrew E. Bennett
Toru Komiya



NAN'UN - DO

Grammar Plus [Second Edition]
Image Credits


All photographs © Shutterstock.com except:

- p. 36 © s_bukley/Shutterstock.com
- p. 44 (vending machine) © infiksjournal/Shutterstock.com
- p. 44 (traffic jam) © phichak/Shutterstock.com
- p. 50 (high jumper) © sportgraphic/Shutterstock.com
- p. 86 (race car) © Maxim Petrichuk/Shutterstock.com

Illustrations: Irene Fu

***本書の音声提供につきまして**

製品版付属の音声につきましては、下記ご案内のもと南雲堂音声ストリーミング・ダウンロードサイトからの提供になります。ご採用いただきました先生方には、教室での使用に便利な音声 CD を別途献呈させていただきます。



このテキストの音声を無料で視聴（ストリーミング）・ダウンロードできます。自習用音声としてご利用ください。
以下のサイトにアクセスしてテキスト番号で検索してください。

https://nanun-do.com テキスト番号 [512152]

※ 無線 LAN (WiFi) に接続してご利用を推奨いたします。
※ 音声ダウンロードは Zip ファイルでの提供になります。
お使いの機器によっては別途ソフトウェア (アプリケーション) の導入が必要となります。



Grammar Plus [Second Edition] 音声ダウンロードページは左記の QR コードからご利用いただけます。

*実際のサービス稼働は本書刊行時になります。現在のところ本タイトルにおける同サービスはご利用いただけません。予めご了承ください。

本書の目的と構成

英語学習者にとって、文法は強力なツールとなります。時制やさまざまな品詞、そのほかの文法項目を学習することで、他者の考えを理解しながら、自分の言いたいことを口に出したり書いたりすることができるようになります。その一方で、文法は、単に決まりごとや規則を集めたものではありません。それは言語空間をすみずみまで満たし、私たちが読み、書き、聞き、話すことすべての中に存在します。言うなれば、文法こそ言語の血液なのです。

そこで登場するのが本書『Grammar Plus』です。本書は、英語の主要な文法項目を漏れなく扱う30のユニットで構成されています。それぞれの文法項目を説明するために実用的な例文が写真やイラストとともに掲載されているので、それが長く記憶にとどまります。さらに、文法を、読む、書く、聞く、話す、という4技能を通して身につけます。この総合的なアプローチによって、英語の基本的な運用能力を強化しながら、日常生活で文法がどのように使われるのか学びます。本書は、文法の学習が楽しく、実用的で、達成感を感じられるものになることを意図して作られています。

以下は、Grammar Plusのそれぞれのユニットを構成する要素の説明です。


文法項目を学ぶときは、最初に基本的な文の構造に注目することが大切です。そのため、『Grammar Plus』では、各ユニットの最初の2 ページに基本的な知識を掲載しています。

ほとんどのユニットでは、学習する文法項目は3つのカテゴリに分けられています。たとえば、右に示したユニット (Unit 6: 進行形) では、カテゴリは「現在進行形」「過去進行形」「進行形の疑問文」となっています。


まず、それぞれのカテゴリには3つの例文があり、文法項目が実際に使われる場面に対応した写真が添えられています。その下には、さらに3~4つの例文とその日本語訳が示されています。最後に、文法項目の働きと用法の説明があります。

6 進行形 Progressive Tenses


現在進行形 Present Progressive Track 22
🔊



They are building a house.



She is walking her dog.




We are not doing anything today.


- I am having a lot of fun.**
私は大いに楽しんでいます。
- She's hoping to find a part-time job.**
彼女はアルバイトを見つけないかと思っている。
- My parents are not using the car today.**
私の両親は、今日は車を使っていない。

ある動作や状態が今現在も続いている場合、「be 動詞+動詞の ing 形」を使って「今...している」という意味を表すことができます。その場合、be 動詞は主語と対応した形 (am / are / is) を使う。否定文にする場合は、be 動詞のあとに not を置く。


過去進行形 Past Progressive Track 23
🔊



We were sitting under a tree.



The friends were jogging together.





Sean was not playing his guitar.

- I was living in Nagasaki in 2016.**
私は2016年当時、長崎に住んでいた。
- My mom wasn't planning to get a new car.**
私の母は新車を買うつもりはなかった。
- They were thinking of traveling to France.**
彼らはフランスに旅行しようと考えていた。

過去のある時点において進行中だった動作や状態を表す場合は、「be 動詞の過去形+動詞の ing 形」を使って「...していた」と表現することができます。この場合の be 動詞は、was もしくは were のいずれかである。否定文にする場合は、be 動詞のあとに not を置く。

例文を読み上げている音声は、データをダウンロードして聞くことができます。そのトラック番号は、ヘッドフォンのアイコンの下に示されています。

進行形の疑問文 Asking Questions  Track 24



Are you leaving? **What are you cooking?** **Were they using the boat?**

- Are you still taking** photography classes?
あなたは今も写真教室に参加しているのですか。
- Were you working** in the garden all morning?
あなたは午前中ずっと庭仕事をしていましたか。
- Was Carl trying** to contact me yesterday?
カールは昨日、私に連絡を取ろうとしていたのですか。

現在形でも過去形でも、進行形の疑問文を作る場合は「be 動詞+主語+動詞」の順番となる。また、What や Where などの疑問詞で始まる疑問文は、さらにその疑問詞を文頭に置く。

Grammar Exercises

A () 内の指示に従って、次の文を書き換えなさい。

[例] I was resting. (現在進行形に) → I am resting.

- They cleaned their rooms. (過去進行形に)

- We are watching TV. (否定文に)

- Where do you live now? (現在進行形に)

- He studies psychology. (現在進行形に)

- We are trying our best. (過去進行形に)

39

Grammar Exercisesのセクションには、3種類の演習問題が掲載されています。ここでは、多肢選択問題、動詞の活用問題、誤り訂正問題、文の書き換え問題など、さまざまな種類の問題が用意されています。いずれの問題も、各ユニットの文法項目についての知識を確認し、その知識を使うことの自信を深め、論理的・客観的な思考力を養うことを目的としています。

リスニングの課題では、学習者は一連のイラストを見ながら、いくつかの文を読み上げている音声を書き留め、録音されているそれぞれの文の冒頭には、「A」「B」「C」などの文字が付けられています。それぞれのイラストの下には数字が書かれています。学習者は、イラストを正しく説明する文の文字を書き留めます。(文を読み上げる音声データはダウンロード可能)

B () 内に示された動詞と時制を使って、進行形の文を作りなさい。


[例] We _____ (study・現在) → We are studying.


- She _____ (sleep・現在)
- All of my friends _____ (dance・過去)
- Bob and Kate _____ (play・過去+否定)
- One of us _____ (go・現在)
- What _____ you _____? (do・過去)

C 次の会話文の空欄に適切な語を入れなさい。

- A: Hi, Rudolfo. Where () you ()?
B: Hey, Emily. I'm going to the supermarket.
- A: Are you still helping Aaron?
B: Yes, I () () () him study for the test.
- A: Kim looked sick yesterday morning. Was she feeling all right?
B: No, she () () () well. She went to the clinic in the afternoon.

Skill Building

A Listening 3つの文(A, B, C)を読み、それぞれの内容と一致しているイラストの下にその記号を書きなさい。  Track 25



- _____
- _____
- _____

40

B Speaking 次の会話文を読み、以下のリストから適切な単語を選んで空欄を埋めなさい。

are is am were was

Mitsuko: Sorry I couldn't see you yesterday. I was in Sapporo all day.
Hiro: That's all right. What () you doing there?
Mitsuko: I () visiting my uncle in the hospital.
Hiro: I'm sorry to hear that. Is it serious?
Mitsuko: No, he just had a skiing accident. He () getting better now. Also, my mother and sister () taking turns making his meals. They visit him every day.
Hiro: That's so nice of them! Actually, I () hoping to visit Sapporo soon. Maybe we can go together.

質問の答えとして最も適切なものを選びなさい。

- () Who went skiing in Sapporo?
A: Hiro B: Mitsuko
C: Hiro's sister D: Mitsuko's uncle
- () What does Hiro suggest?
A: Going skiing with some friends
B: Traveling to Sapporo with Mitsuko
C: Visiting a classmate in the hospital
D: Making a meal for a relative

C Writing () 内の単語を並べ替え、正しい文を作りなさい。

- She (home / driving / is / now).

- The model (wearing / not / jewelry / was).

- Are (for / joining / they / dinner / us)?

41

このセクションでの目標は、学習者に各ユニットで学ぶ文法項目を使った興味深い文章(物語や記事)を楽しんで読んでもらうことです。それぞれの文章には文法問題が組み込まれています。問題の形式は、多肢選択問題、動詞の活用問題、並び替え問題などです。文章の下には語注があり、読解に役立つほか、追加情報も掲載しています。

文章の後には正誤問題があり、学習者の理解度を確認します。


その次はスピーキングの課題です。ここには2人の人物による会話文があり、その中に5つの空欄が設けられています。学習者は、与えられているリストの中から、最適と思われる単語や語句を、それぞれの空欄に記入します(リスト中の単語や語句は1回しか使えないことに注意)。この課題では、各ユニットの文法項目が普段の自然な会話の中でどのように使われるのかを確認します。

この演習問題は、学習者がどれだけダイアログを理解できたのか確認します。学習者はそれぞれの質問に最適な答えを選びます。

最後は作文の練習です。あるユニットでは、文と文の結合や文の書き換えなどの練習問題が、また別のユニットでは、並べ替え問題が用意されています。いくつかの問題では、文の一部の単語がヒントとして与えられています。

Grammar Through Reading

A Reading Passage []内の動詞を進行形に変えて、それぞれの空欄に入れなさい。



In many countries, people love Japanese comics, cartoons, and toys. Pop culture items are sold at stores and online. [Thanks to pop culture, many Japanese terms () () [enter] the English language. People () () [use] words like "manga" and "anime" in daily life. In fact, for more than half a century, many of the world's most famous cartoons and characters have come from Japan.

Some overseas fans watch anime in Japanese. The shows often have English subtitles on the bottom. Other people prefer listening to English versions of the shows. For manga, most fans read English translations. A few prefer the original versions. It's a fun way to learn Japanese. One thing is certain: Japanese pop culture () () [become] very popular!

NOTES comic「漫画本」 cartoon「アニメ」 pop culture「大衆文化」 item「商品」 term「ことば」 daily「毎日の」 show「番組」 subtitle「字幕」 translation「翻訳」 certain「明らか」

B Comprehension それぞれの文の内容が正しければT(true)を、誤りであればF(false)を○で囲みなさい。

- The article does not mention buying items from friends. T F
- The word "anime" is used outside of Japan. T F
- Manga is always read in Japanese. T F

42

和訳問題では、学習者は文章の中にある3つの文を日本語に訳します。訳す文には下線が引かれ、冒頭に番号が付いています。

なお、各ユニットの最後には、Reference Material(参考資料)として、そのユニットで学習する文法項目に関連する追加情報が表やリスト、追加の説明、例文などの形で掲載されており、学習者はさらに理解を深めることができます。

● Translation 前ページの英文の中で、下線が引かれている文を日本語に訳しなさい。

- _____
- _____
- _____

Reference Material

動詞の-ing形の作り方 Chart of Progressive Form Spelling Rules

動詞の種類	規則	例	
一般的な動詞	-ing を付ける	lift attend	lifting attending
語尾が発音しないeで終わる動詞	eを除いて-ingを付ける	make drive	making driving
語尾がieで終わる動詞	ieを除いて-yingを付ける	tie lie	tying lying
語尾が「子音+強調される母音+子音」で終わる動詞	最後の1文字を追加してから-ingを付ける	run submit	running submitting
語尾が「子音+強調されない母音+子音」で終わる動詞	-ingを付ける	visit limit	visiting limiting
語尾がw, x, yで終わる動詞	-ingを付ける	fix try	fixing trying

- My son is **attending** a small kindergarten.
- For the group lunch, **are you making** an appetizer or a dessert?
- Let's try to be quiet. Dad is **lying down** in his bedroom.
- Are you planning** to buy a new washing machine?
- The store is **limiting** purchases to one per person.
- Sorry, I didn't hear you. I **was sawing up** some firewood.

43

改訂新版の刊行に際し、小宮徹氏、マイケル・クリチェリー氏、加藤敦氏、および南雲堂編集チームの皆様の多大なご助力に感謝いたします。質・量ともこれだけ充実した文法書を制作できたのも、関係者全員の情熱、努力、専門知識の賜です。

『Grammar Plus』をご利用の先生方へ：

本書をお選びいただき、誠にありがとうございます。先生方の授業の成功をお祈りするとともに、本書によって英語学習がさらに楽しく効果のあるものとなることを願っております。

本書で学習する学生の皆さんへ：

常に ベストを尽くしましょう。文法を学ぶ目的は、他者の考えを理解し自分が伝えたいことを表現するのに役立つ道具を手に入れるためであることを忘れないでください。皆さんは未来の世界のリーダーです。皆さんが自分の意見を自由に英語で発信できるようになることを期待しています。

楽しい英語学習を！

アンドルー E.ベネット

第2版での変更点

『Grammar Plus第2版』には、旧版からの改良点がいくつかあります。新たなユニットが6つ追加され、全30ユニット構成となりました。これらのユニットの追加により、カバーする重要な文法項目の範囲が広がり、本書はより総合的な文法学習教材となりました。元からあるユニットはすべて改訂し、内容、量ともに拡張されました。

第2版では、各ユニットは6ページになりました。学習する文法項目のすべてに、写真付きの例文を3つずつ用意しています(初版では写真が3枚だったのが6~9枚に増加)。また、追加の例文には新たにその日本語訳が追加され、学習者のための便宜を図っています。

ほかにもさまざまな変更が、本書全体を通して行われています。スピーキングの演習には、理解度の確認問題が追加されています。リーディング課題の文章には、学習者の興味を引くような画像が追加されました。また、各ユニットの参考資料は巻末から、ユニットの最後のページに移動し、これを機に多くのユニットで情報が更新されています。

同時に改訂された教師用マニュアルには、本書の演習問題の解答と録音されている英文が掲載されています。関連データを収めたCDや追加の音声データなどの教師用資料も南雲堂から入手できます。

CONTENTS

1. be 動詞 (“Be” Verb)	8	16. 動名詞 (Gerunds)	98
2. 現在形 (Simple Present Tense)	14	17. 接続詞 (Conjunctions)	104
3. 過去形 (Simple Past Tense)	20	18. 受動態 (Passive Voice)	110
4. 代名詞 (Pronouns)	26	19. 語源 (Word Parts)	116
5. 前置詞 (Prepositions)	32	20. 形容詞節 (Adjective Clauses)	122
6. 進行形 (Progressive Tenses)	38	21. 副詞節 (Adverb Clauses)	128
7. 名詞と冠詞 (Nouns and Articles)	44	22. 仮定法 (Conditionals)	134
8. 助動詞 (Modals)	50	23. 名詞節 (Noun Clauses)	140
9. 提案と命令 (Suggestions and Commands)	56	24. 現在完了 (Present Perfect)	146
10. 未来形 (Simple Future Tense)	62	25. 過去完了 (Past Perfect)	152
11. 疑問詞と付加疑問文 (Question Words and Tag Questions)	68	26. 未来完了 (Future Perfect)	158
12. 形容詞 (Adjectives)	74	27. 間接・直接話法 (Indirect and Direct Speech)	164
13. 比較 (Comparatives)	80	28. 文と文をつなぐ語句 (Transitions)	170
14. 副詞 (Adverbs)	86	29. 助動詞+現在完了 (Modal + Present Perfect)	176
15. 不定詞 (Infinitives)	92	30. 紛らわしい語句 (Similar Pairs)	182

様子や状態を表す (be + (副詞+) 形容詞) Describing Appearances and States



Track 2

She **is** surprised.1. I **am** tired.2. He **is not** hungry.3. **Are** they ready yet?4. Mr. Nelson **is** very smart.He **is** happy.

私は疲れました。

彼は空腹ではない。

もう準備はできましたか。

ネルソンさんはとても賢い。

The road **is** closed.

be 動詞の現在形には am、are、is があり、主語が I のときは am を、you と they そして名詞の複数には are を、he、she、it そして単数の名詞には is を使う。否定文は be 動詞のあとに not を置いて作り、疑問文は主語と be 動詞の順番を逆にして作る。「主語 + be 動詞 + (副詞+) 形容詞」という文では、その主語となっている人や物の様子や状態を表すことができる。

事実を述べる (be + 名詞 (句)) Giving Information



Track 3

They **are** good friends.1. We **are** brothers.2. It **is not** my jacket.3. **Are** you a nurse?4. **It's** a long movie.It **is** an elephant.

僕たちは兄弟です。

それは私のジャケットではありません。

あなたは看護師ですか。

それは長編映画です。

They **aren't** doctors.

「主語 + be 動詞 + 名詞 (句)」という文では、「主語 = 述語」つまり「… (主語) は… (名詞) である」という情報を伝えることができる。

時間や場所などを示す (be + 前置詞句/副詞) Indicating Locations, Times, etc.



Track 4

The ducks **are** in the pond.1. The party **is** on Friday.2. Larry **isn't** from Canada.3. **Is** the sugar in the box?4. Our big test **is** tomorrow.The clock **is** on the wall.

そのパーティーは金曜日にあります。

ラリーはカナダ出身ではありません。

砂糖はその箱の中にありますか。

大事なテストが明日あります。

The wedding **is** today.

be 動詞のあとに、日時や場所を表す語句を続けると、あることが起こる時間や、何かが存在する場所などを言い表すことができる。その語句には「前置詞+名詞」または副詞が使われる。

Grammar Exercises

A 空欄にあてはまる be 動詞 (現在形) を入れなさい。

[例] You _____ a great dancer! → You are a great dancer!

1. She _____ very friendly.

2. I _____ 19 years old.

3. _____ you the owner?

4. The keys _____ not on the table.

5. _____ it a good company?

6. We _____ ready to go.

7. My sisters _____ not here.

8. No, that _____ not my backpack.


B () 内の正しい語を選び、文を完成させなさい。

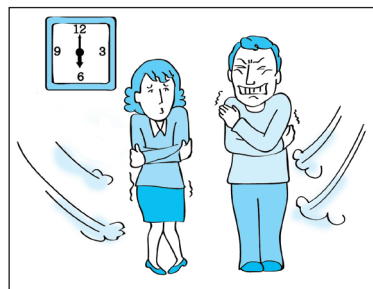
1. They (is / are) excited about the trip.
2. Tina and I (am / are) classmates.
3. The orange juice (is / are) in the refrigerator.
4. (Am / Are) I on time?
5. That (is / are) not Paul's bike.

C 次の文を読み、A と B のうち正しいほうを選びなさい。

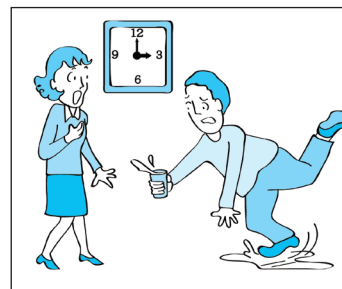
1. Ted is a fast runner. Chuck is slow.
(A) They are both fast.
(B) Only one boy is fast.
2. The meeting time is 3:00 PM. We are ready to start. Ken is not here yet.
(A) It is not time for the meeting.
(B) Ken is late for the meeting.
3. Mr. Tanaka is at his office from Monday to Friday. His house is in Kobe. His office is in Osaka.
(A) The house and the office are not in the same city.
(B) Mr. Tanaka is in Osaka on Saturdays.

Skill Building

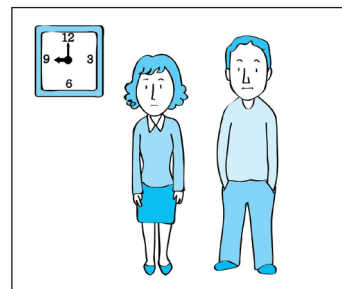
A Listening 3つの文(A, B, C)を聞き、それぞれの内容と一致しているイラストの下にその記号を書きなさい。  Track 5



1. _____



2. _____



3. _____

B Speaking 次の会話文を読み、以下のリストから適切な語(句)を選んで空欄を埋めなさい。

that's not I'm is are

Helen: Hi, Mark. Long time, no see. How ₁() you?

Mark: Pretty good, thanks. How about yourself?

Helen: ₂() doing well. So, do you still live downtown?

Mark: No, I'm ₃() at that place anymore. I live over by the river now.

Helen: ₄() a beautiful area! How ₅() your wife?

Mark: She's great. Thanks for asking.

質問の答えとして最も適切なものを選びなさい。

1. () What do we learn about Helen?
A: She saw Mark last week.
B: She doesn't live downtown anymore.
C: She likes the area near the river.
D: She wants to move soon.
2. () Which of these is probably true?
A: Helen knows Mark's wife.
B: Mark and Helen work together.
C: Few people live near the river.
D: Mark's wife works downtown.

C Writing 次の2つの文を1つの文に書き換えなさい。

1. Hiroaki is tall. / Ichiro is also tall.

Hiroaki and Ichiro

2. George is a singer. / He is not famous.

George

3. Are you free on Saturday? / Or, are you free on Sunday?

Are you

A Reading Passage 次の英文を読み、() の正しいほうの語 (句) を選びなさい。



Longyearbyen is an interesting town. 1 (It / It's) in Norway. The town is in the Arctic Circle. It (isn't / not) far from the North Pole. In fact, Longyearbyen holds a record. No other town of its size is so far north. About 2,000 people live there. 2 Many of them (is / are) miners. Others work in the tourism industry.

The small town is modern. It has an airport. There is also a movie theater, shops, and schools. Longyearbyen even has a pizza restaurant. Visitors enjoy outdoor activities and tours of the mines. But people must be careful. Longyearbyen gets very cold. In the winter, (it is / they are) often -20 °C. Also, outside of the town, there are polar bears. They are beautiful animals. 3 But they (aren't / don't) very friendly!

NOTES Longyearbyen 「ロングイェールビーン」 Arctic Circle 「北極圏」
far from ... 「…から遠い」 North Pole 「北極」 far north 「はるか北に」
miner 「鉱山労働者」 tourism industry 「観光業」 polar bear 「ホッキョクグマ」

B Comprehension それぞれの文の内容が正しいければ T(true) を、誤りであれば F(false) を○で囲みなさい。

1. Longyearbyen is near the North Pole. T F
2. To get to Longyearbyen, people must take a boat. T F
3. For visitors to the town, the cold weather is the only danger. T F

C Translation 前ページの英文の中で、下線が引かれている文を日本語に訳しなさい。

1. _____
2. _____
3. _____

Reference Material

be 動詞の種類 “Be” Verb Chart

主語	現在形	過去形	現在完了
I	am	was	have been
you	are	were	have been
he	is	was	has been
she	is	was	has been
it	is	was	has been
we	are	were	have been
they	are	were	have been

There is / There are 構文

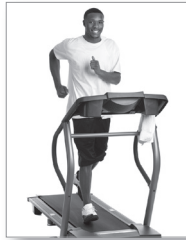
1. **There is** a fly on the table.
2. **There aren't** any people here.
3. **Are there** any apples left?

「…がある」と、なにかが存在することを表す場合には、「There + be 動詞 + 名詞」という構文を使う。このときの be 動詞は、直後の名詞に対応したものを使う。

反復する動作や日常の習慣を表す Repeated Actions and Habits



Track 6

He **exercises** daily.We **aren't** open on holidays.Do you **swim** here every morning?1. I **take** the train to school every day.

私は毎日、列車に乗って登校します。

2. Yoshihiko **doesn't live** here anymore.

ヨシヒコはもう、ここには住んでいません。

3. **Does** she always eat lunch at 12:30?

彼女はいつも12時半に昼食をとるのですか。

毎日の通勤や通学などの反復する動作や日常の習慣などを言い表す場合には、動詞の現在形が使われる。その場合、every day、anymore、always、sometimes、rarely、neverなどの頻度を表す副詞とともに使われることが多い。一般動詞の否定文は、do not (don't) または does not (doesn't) を動詞の前に置き、疑問文は do または does を文頭に置いて作る。

一般的な真理や事実を述べる Truths



Track 7

There **are** five kittens in the box.Sorry, I **don't work** here.Can I **pay** with a credit card?1. There **are** 24 hours in a day.

1日は24時間ある。

2. Frank **doesn't play** the guitar.

フランクは、(趣味として) ギターを弾かない。

3. **Does** the camera **need** four batteries?

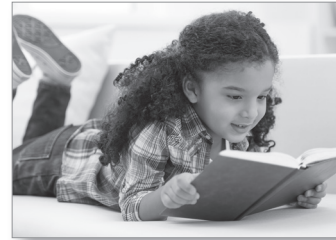
そのカメラには4つのバッテリーが必要ですか。

不変の自然現象や科学的な真理、日常生活の中の客観的な事実を言い表す場合に、動詞の現在形が使われる。

感情、知覚、所有を表わす Feelings, Perceptions, and Possession



Track 8

The young girl really **likes** the story.She **doesn't know** the answer.Do you **have** a copy of the report?1. I **feel** great!

気分は最高!

2. The pillow **doesn't cost** very much.

その枕は、それほど値段が高くなかった。

3. **Do you own** a blue car?

あなたは青い車を持っているのですか。

1. feel や like、hate などの動詞で人が現在経験している感覚や感情を表現する場合、2. believe、cost、know などの動詞で現在の状態を表す場合、3. have や own などの動詞で現在になにかを「持っている」という場合に現在形が使われる。

Grammar Exercises

A 次の文のあとに続く表現の記号を空欄に書き入れなさい。

- Every day, I _____ (A) makes four cups.
- The coffee machine _____ (B) watch movies here?
- These cookies _____ (C) taste delicious!
- Do you often _____ (D) wake up at 7:45.

B 次の会話文の空欄に適切な語を入れなさい。

- A: _____ you always take the bus to work?
B: On Mondays, I ride my bike. On other days, I _____ the bus.
- A: I love this hat. _____ it come in other sizes?
B: No, there _____ just one size. You can adjust it in the back.
- A: How do you _____?
B: I feel much better, thank you.

C () 内に示された指示に従って、次の文を書き換えなさい。

[例] She plays the piano every day. (疑問文に)

→ Does she play the piano every day?

1. Are there a lot of people in the club? (肯定文に)


2. Gus hates waking up early. (否定文に)

3. The gym is open 24 hours. (疑問文に)

4. Aster doesn't work at the airport. (肯定文に)

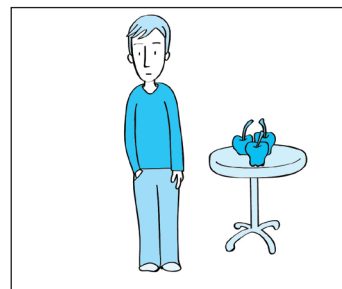
5. They have coin lockers. (否定文に)

Skill Building

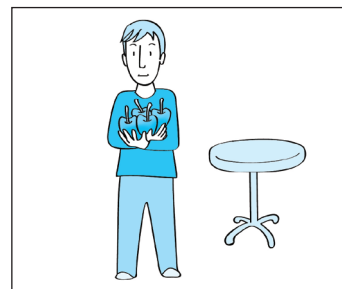
A Listening 3つの文(A, B, C)を聞き、それぞれの内容と一致しているイラストの下にその記号を書きなさい。  Track 9



1. _____



2. _____



3. _____

B Speaking 次の会話文を読み、以下のリストから適切な語(句)を選んで空欄を埋めなさい。

there's have doesn't don't do

Peter: Excuse me. Is Catherine here?

Staff: I'm afraid not. She ₁() work here anymore.

Peter: That's too bad. I really need to talk to her. ₂() you have her phone number?

Staff: I'm sorry, we ₃() give out personal information. But please leave your number. I can give her the message.

Peter: Thanks so much. Do you ₄() a pen?

Staff: Sure, ₅() one in the cup over there.

質問の答えとして最も適切なものを選びなさい。

1. () What is true about Peter?

A: He doesn't know Catherine.

B: He wants a cup of coffee.

C: He works at the company.

D: He wants to speak with Catherine.

2. () What is something the staff member cannot do?

A: Give out phone numbers

B: Let people use the phone

C: Deliver messages

D: Talk about the company

C Writing () 内の単語を並べ替え、正しい文を作りなさい。

1. My (every / father / orange juice / day / drinks).

2. Madoka (like / loud / doesn't / music).

3. Is (a / bakery / new / this)?

A Reading Passage 次の英文を読み、()内の正しいほうの単語を選びなさい。



1. Many people (want / wants) simple lives. But that isn't always easy. Sometimes work or school makes things challenging. Take Mayumi, for instance. She lives with her husband Takashi in Nagoya. But her company is in Tokyo. So, from Monday to Friday, she stays in Tokyo. Every weekend, she (return / returns) to Nagoya.

It's hard and tiring. 2. Mayumi (doesn't / don't) see her husband often enough. During the week, she (miss / misses) him. But it's a good job. Plus, as the saying goes, "There's light at the end of the tunnel." 3. Takashi's company (has / have) a branch in Tokyo. He may transfer there soon. Then the couple can move to Tokyo and be together every day.

NOTES challenging「困難な、大変な」 for instance「たとえば」 tiring「疲れる」
saying「ことわざ」 go「(言葉が)…となっている」 branch「支店、支社」
transfer「転勤する」

B Comprehension それぞれの文の内容が正しいければ T(true) を、誤りであれば F(false) を○で囲みなさい。

1. On Wednesdays, Mayumi is in Nagoya. T F
2. Mayumi and Takashi work for the same company. T F
3. Takashi might start working in Tokyo soon. T F

C Translation 前ページの英文の中で、下線が引かれている文を日本語に訳しなさい。

1. _____
2. _____
3. _____

Reference Material

感情や感覚を表す動詞 Verbs Expressing Feelings and Perceptions

1. This soup **tastes** great!
2. The mountain air **smells** so good.
3. How **do you feel**?
4. We **love** this beach.
5. I **hate** missing the start of movies.

feel(感じる)、hate(嫌う)、love(愛する)、smell(…のにおいがする)、taste(…の味がする)

現在の状態を表すとき Other States

1. I **believe** the story.
2. I **don't want** any sugar, thank you.
3. **Do you know** the answer?
4. She **lives** near the university.
5. **Do you think** it's gold?

動詞には、一般的動作を表す「動作動詞」と、その状態をすぐには変えることのできない「状態動詞」がある。believe(信じる)、cost(要する)、know(知っている)、think(考える)、want(ほしい)、live(生活している)などの状態動詞は、現在のことを述べるときには現在形のまま使われ、進行形にすることはできない。